

2004年インド洋津波から、古い言い伝えが島民救う

インド洋津波の死者・行方不明者は、全世界で**23万人以上**

しかし、震源からわずか60キロに位置するインドネシア・**シムル島**では、
住民約6万5,000人のうち津波による死者は、たった**6人**

シムル島は、1907年に大津波を体験し、
「海水が引いたら高台に逃げろ」
という教訓が伝統的な教えとして
住民の間に語り継がれていた。
(この教えを『**スモン**』と呼んでいる)

インド洋津波が襲来したときにも、
住民らはこの言い伝えに従い、
水が引いた時、すぐに丘へ避難したため、
死者が少なかった。

